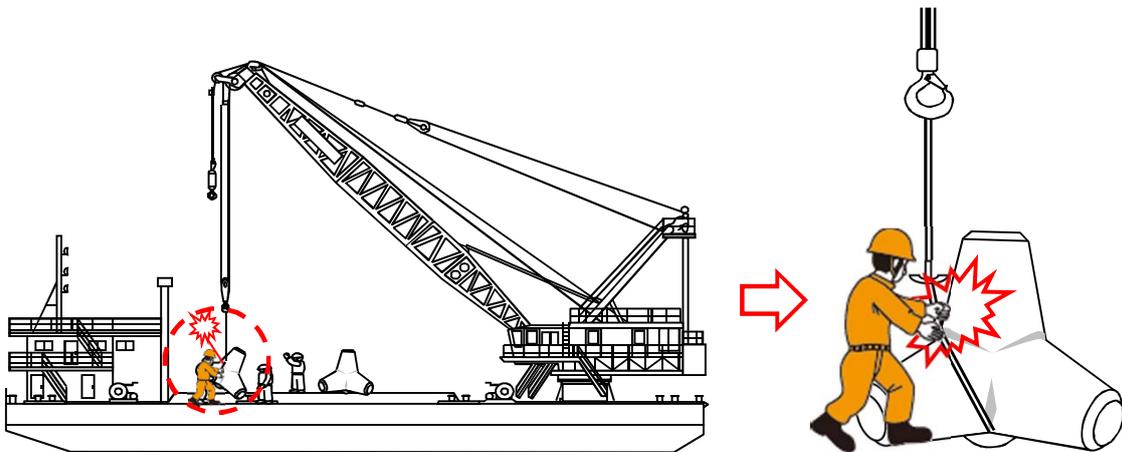


『ブロック吊り上げ直後、ワイヤの間に右指挟まれ負傷』

発 生 年 月 平成 年10月
時 刻 16:25 頃
被 災 者 甲板員(58歳)
傷 病 名・部 位 右手第3・4指挫滅創、第4指末節骨骨折
(右手第3、4指) (不休災害)

- ◎ 発生状況
1. 4tのテラブロック(90個)据付作業で、岸壁仮置場から起重機船へブロックを積み込み、据付場所へ回航し据付作業を開始した。
 2. 被災者はブロックの玉掛け作業に従事し、89個目のブロックに玉掛けを行った時、合図者が「巻上げ」の声をかけクレーンオペレーターに合図をし、巻き上げ始めたときワイヤがブロックから外れそうになったため、被災者は右手でワイヤを握り、玉掛けワイヤとブロックの間に右手指を挟み、受傷した。

◎ 被災状況



◎ コメント

- ・ブロック運搬・据付の作業手順書に対策を記載し、手順を十分周知徹底させ、クレーン計画書も兼ねて作成・周知を徹底すること。
- ・合図者の配置は、玉掛け者の作業行動が見える位置に配置する。
- ・巻上げ中は手を出さず合図者・クレーンオペへの合図を最優先とする。
- ・クレーンオペは、巻上げ開始前に合図者、玉掛け者が吊荷付近より退避確認後、稼動すること。